

令和8年2月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和8年2月9日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 渋川市20周年記念の「オリジナル フレーム切手」が渋川郵便局から贈呈されます(資料1)
- 2 渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した「猫の日フェスタ2026」が開催されます(資料2)
- 3 赤城地区へデマンドバスの運行エリアを拡大し一部路線バスのリアルタイム位置情報の提供を開始しました(資料3)
- 4 渋川市デマンドバスの名称が「しぶのり」に決まりました(資料4)
- 5 ジェンダー平等をテーマに若者世代と大人世代のクロストーク「しぶかわ未来共創ジェンダーセッション」を開催します(資料5)

その他資料提供

- ・しぶかわ推し第1弾(料理・菓子・加工食品)で新たに3品が認定されました(資料6)

○次回開催予定

日時：令和8年2月24日(火) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月9日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	オリジナルフレーム切手「渋川市20周年記念 日本のまんなか 渋川市」贈呈式	市役所本庁舎	政策戦略課
	終了後	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
2月10日(火)	10:00	広域組合 議会運営委員会	広域組合事務所	広域組合
2月11日(水)	9:00	豊秋芸能フェスティバル	豊秋公民館	豊秋公民館
2月12日(木)	10:00	令和8年度渋川市予算内示会	市役所本庁舎	財政課
	13:00	令和8年度渋川市予算内示説明会	市役所本庁舎	広報室
2月13日(金)	8:50	市長と職員との懇談	市役所本庁舎	秘書室
	13:00	赤城地区の地域振興を考える会との懇談	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:45	渋川・吾妻地域在来線活性化協議会 要望書の提出	JR高崎支社	交通政策課
	18:00	渋川交通安全協会新年互礼会	ホワイトパーク	危機管理室
2月14日(土)	11:30	渋川市地域おこし協力隊 活動報告会	市民会館小ホール	政策戦略課
	13:00	群馬県中部地区郵便局長会総会	ホテル木暮	秘書室
2月15日(日)	9:30	上中郷自治会「高齢者感謝の集い」	子持公民館	子持行政センター
2月16日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:30	群馬県農業経営士協議会渋川支部との意見交換会	市役所第二庁舎	農政課
	17:15	駐日モーリタニア大使 市長表敬訪問	市役所本庁舎	市民協働推進課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月16日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:30	群馬県農業経営士協議会渋川支部との意見交換会	市役所第二庁舎	農政課
	17:15	駐日モーリタニア大使 市長表敬訪問	市役所本庁舎	市民協働推進課
2月17日(火)	6:00	渋川市倫理法人会モーニングセミナー(講演)	プレヴェール渋川	秘書室
	13:00	上三原田の歌舞伎舞台「創建者150年大遠忌公演」実行委員会設立式・第1回実行委員会	市役所第二庁舎	文化財保護課
	18:30	第20回渋川市民スポーツ祭第3回実行委員会会議及び懇親会	ホワイトパーク	スポーツ課
2月18日(水)	8:50	市長と職員との懇談	市役所本庁舎	秘書室
	13:00	渋川市郷土史研究会・企画展 野口求・手ぬぐいコレクション 展開催セレモニー	市役所本庁舎	市立図書館
	13:30	市長と職員との懇談	市役所本庁舎	秘書室
	18:00	四社会・サントリープロダクツ(株)との勉強会	プレヴェール渋川	秘書室
2月19日(木)	10:00	広域組合2月定例会	勤労福祉センター	広域組合
	18:00	渋川地区自治会長OB会行政懇談会	ホワイトパーク	市民協働推進課
2月20日(金)	13:30	渋川市土地開発公社理事会	市役所第二庁舎	都市政策課
2月21日(土)	10:00	渋川市20周年記念式典	市民会館大ホール	秘書室
2月22日(日)	10:00	猫の日フェスタ2026	敷島駅前	産業政策課
	14:00	金井生産森林組合第71回通常総会	金島ふれあいセンター	環境森林課
2月23日(月)				
	18:00	大同特殊鋼(株)無線クラブ新年会	ホワイトパーク	危機管理室
2月24日(火)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農政課

資料1

渋川市20周年記念の「オリジナル フレーム切手」が 渋川郵便局から贈呈されます

渋川市20周年記念企画として、「オリジナル フレーム切手」の「渋川市20周年記念 日本のまんなか 渋川市」が、日本郵便(株)により企画・販売されます。
この取り組みは、同社との包括連携協定に基づいた地域の活性化の一環として行われるもので、同フレーム切手の販売を記念し、贈呈式が行われます。

1 概 要

渋川市は、令和3年1月25日に日本郵便(株)渋川郵便局と包括連携協定を締結し、高齢者等の見守り、道路の異状の発見と報告、地域経済の活性化等、様々な分野での事業連携を推進しています。

今回、渋川市20周年メモリアルイヤーの市民への周知や機運醸成を図るため、包括連携協定の締結先へ20周年記念イベント等の取り組みを募集する中で、渋川市20周年記念ロゴマーク等をデザインした各種記念品の制作を同局に提案したところ、新たな取り組みとして、「オリジナル フレーム切手」の企画・販売と「小型印」の押印サービスが実施されることとなりました。

この「オリジナル フレーム切手」の販売を記念して、渋川郵便局長から渋川市長への切手の贈呈式が行われます。

2 日本郵便(株)による渋川市20周年記念企画の内容

(1) 「オリジナル フレーム切手」の販売

- ①概 要 渋川市の名所や景勝、渋川市20周年記念ロゴマーク等がデザインされた切手が販売されます。額縁のようなフレーム内に写真やデザインを配置できる、シールタイプの切手です。
- ②名 称 「渋川市20周年記念 日本のまんなか 渋川市」
- ③販売開始日 令和8年2月20日(金)
※平成18年2月20日は渋川市の合併日です
- ④販売部数 900シート
- ⑤販売郵便局 渋川内全郵便局14局(渋川郵便局、伊香保郵便局、渋川八木原郵便局、渋川金井郵便局、渋川石原郵便局、渋川川原町郵便局、赤城郵便局、子持郵便局、八崎郵便局、赤城三原田郵便局、鯉沢郵便局、真壁郵便局、小野上郵便局、渋川川島郵便局)
- ⑥セット構成 1シート 110円×5枚
- ⑦販売単位 シート単位
- ⑧販売価格 1シート 1,100円(税込)
- ⑨デザイン 別紙のとおり

(2) 「渋川市20周年記念小型印」の押印サービス

- ①概要 各地の公の式事、催物等にちなんで、関係地の郵便局で特定の期間使用される通信日付印である「小型印」が、渋川市20周年記念のロゴマークでデザインの上、押印されます。
- ②使用期間 令和8年2月20日(金)～3月31日(火)
- ③記念事項名称 渋川市20周年記念
- ④開設場所 渋川市内郵便局14局
- ⑤開設時間 各郵便局窓口営業時間
- ⑥図案 渋川市20周年記念ロゴマークがデザインされ、14局ごとに局名が入ります



▲小型印の図案

3 渋川市の協力内容

- (1) 渋川市の名所や景勝の写真、渋川市20周年記念ロゴマークのデータ提供
- (2) 取り組み内容に関する市民への周知

4 「オリジナル フレーム切手」贈呈式

- (1) 開催日時 令和8年2月9日(月) 午後1時
- (2) 開催場所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 出席者
 - ・贈呈者 渋川郵便局長 金子 秀樹 (かねこ ひでき) 様
群馬中部地区連絡会 副統括局長
大笹郵便局長 佐藤 忠由 (さとう ただよし) 様
群馬中部地区連絡会 副統括局長
赤城三原田郵便局長 荒井 千寿 (あらい ちとし) 様
 - ・受贈者 渋川市長 星名 建市

5 その他

- (1) 「オリジナル フレーム切手」は、2月25日(水)午前0時15分から日本郵便(株)のWebサイト「郵便局のネットショップ」でも取扱われます。
(<https://www.shop.post.japanpost.jp/>)
- (2) 小型印の押印サービスは、郵便局の窓口に加え、郵頼(郵便で申し込む方法)で申込可能です。
- (3) いずれのサービスについても、詳細は日本郵便株式会社の下記担当までお問い合わせください。
 - ①報道関係者 日本郵便株式会社 関東支社 総務部 総務担当
電話:(直通) 048-600-2006
 - ②一般の方 日本郵便株式会社 関東支社 郵便・物流営業部 物販担当
電話:(直通) 048 600-1043 (月～金 午前9時～午後5時)
- (4) 「フレーム切手」は、日本郵便株式会社の登録商標です。

参考

1 日本郵便株式会社渋川郵便局との包括連携協定

同局とは、平成29年2月に締結した「地域における協力に関する協定」に基づき、情報提供等の協力をいただいておりますが、包括連携による更なる市民サービスの向上や地域の活性化を目指すため、改めて令和3年1月25日に包括連携協定を締結し、取り組みを進めてきました。

<連携事項>

- ・高齢者、障害者、子ども及びその他の甲の住民等の異変に気付いた場合の対応に関する事
- ・道路の異状を発見した場合の対応に関する事
- ・不法投棄が疑われる廃棄物等が発見した場合の対応に関する事
- ・災害時における協力に関する事
- ・安心、安全な暮らしの実現に関する事
- ・地域経済活性化に関する事
- ・未来を担う子どもの育成に関する事
- ・女性の活躍推進に関する事
- ・その他、地域の活性化、市民サービスの向上に関する事

2 これまでの主な取り組み

- (1) 「渋川市高齢者等あんしん見守りネットワーク」への参画
- (2) 渋川市内郵便局において、渋川市の特産品である「創作こけし」の展示コーナーを設置（展示開始：令和3年2月24日）
- (3) 郵便物の集配の際に発見した「市道の異状等」に関する市への情報提供（令和4年度3件、令和5年度3件）
- (4) 郵便物の集配の際に発見した「不法投棄が疑われる廃棄物」等についての市への情報提供（令和3年度2件、令和4年度2件）

■問い合わせ先

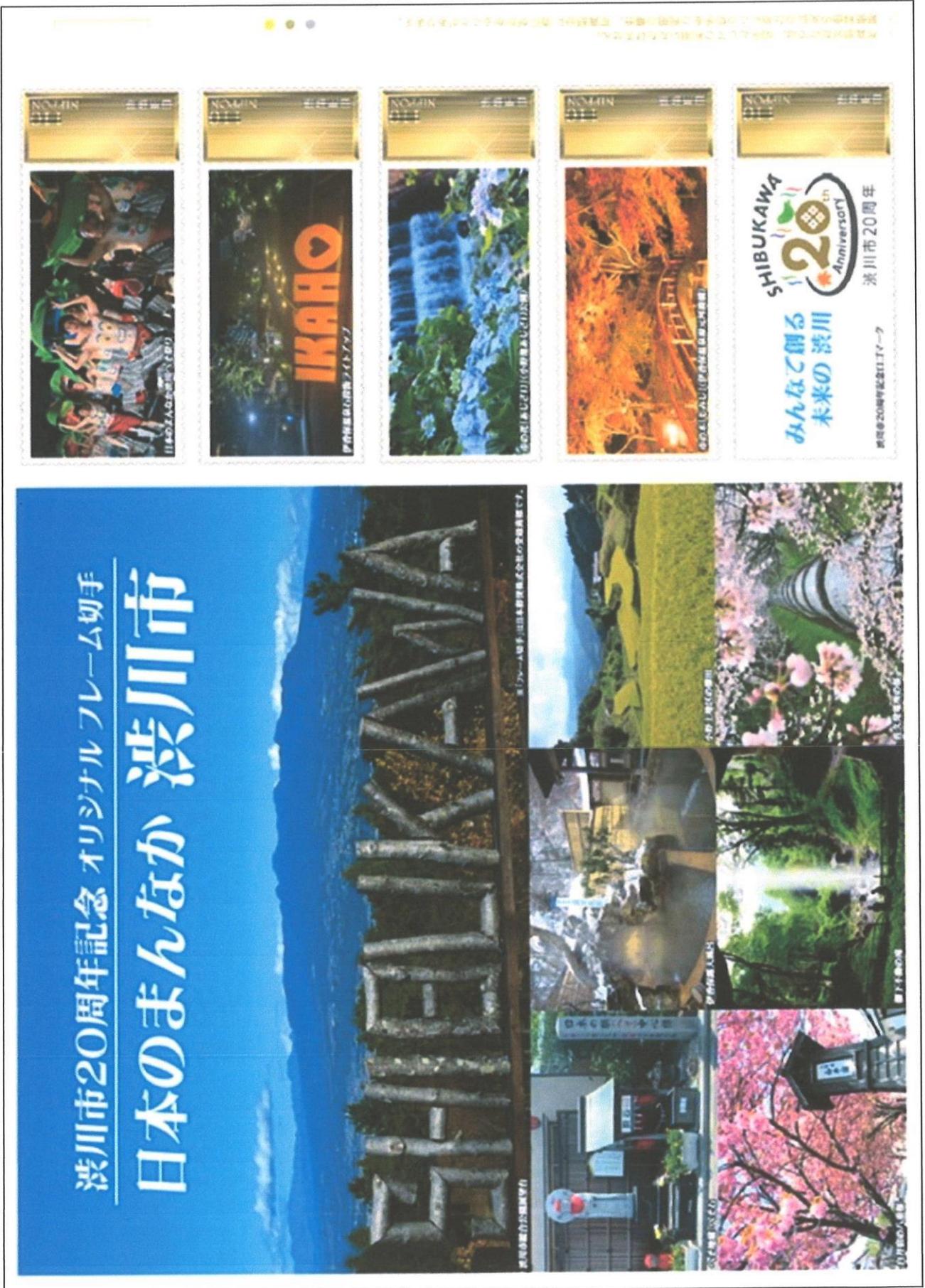
総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

【切手デザイン】「渋川市 20 周年記念 日本のまんなか 渋川市」



渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した 「猫の日フェスタ2026」が開催されます

2月22日(日)にJR敷島駅周辺において、「猫の日フェスタ2026」が開催されます。

敷島の一部地域の旧称「猫村」及び「猫の日」にちなんだ、猫をテーマとしたイベントをととして、地域の魅力発信とにぎわいを創出します。

1 概 要

「NPO法人マチイロ」、「JR東日本高崎支社 Aiプロジェクト」及び「渋川市社会福祉協議会」が中心となり立ち上げた「猫の日フェスタ2026実行委員会」が、渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用して、「猫の日フェスタ2026」を開催します。

このイベントは、地域の魅力発信と観光・交流の促進を目的としたもので、敷島の一部地域がかつて「猫村」と呼ばれていたこと及び2月22日が「猫の日」であることから、猫をテーマとして開催します。

2 日 時 令和8年2月22日(日) 午前10時～午後3時

3 場 所 JR敷島駅・敷島駅前道路(歩行者天国)

4 内 容 (状況により予告なく中止、変更となる場合があります)

(1) 猫マルシェ

敷島駅前の道路を歩行者天国にして、猫に関連した食べ物や雑貨、本などを販売します。また、保護猫の譲渡会や猫のフェイスペイントを体験できるワークショップも開催します。

(2) 愛猫写真館in猫の日フェスタ2026

駅のえんがわ(JR敷島駅隣のコミュニティカフェ)で、事前に募集した愛猫の写真を展示します。

【募集概要】

テ ー マ : あなたの愛猫の魅力が伝わる写真

応募点数 : 1人1点まで

応募方法 : 専用フォーム (<https://x.gd/k9ca8>) から写真をアップロード

※Googleアカウント必須

募集期間 : 令和8年1月22日～2月11日(祝)

展示方法 : プリント展示

(3) イベント周遊シールラリー

会場内で配布される3種類のシールを集めた人に、JR敷島駅長「キマにゃん(※)」オリジナルグッズをプレゼントします。

【シールの獲得方法】

- ①会場内店舗で買い物をする
- ②会場内の缶バッジブースを利用する
- ③会場内の愛猫写真展を観覧する

※JR敷島駅長「キマにゃん」は、敷島駅の猫駅長として2025年6月に誕生したキャラクターです。Aiプロジェクトメンバーが名付け、地元の学生によりデザインされました。敷島駅の事務室やホームの柵に装飾されています。



▲キマにゃん

(4) あなたの愛猫が駅長に！猫駅長体験

事前にチケットを購入することで、JR東日本の社員が着用している制帽を忠実に再現した猫用の駅長制帽を着用し、撮影会や出発式体験を楽しめます。さらに、撮影会で撮った写真をその場でプリントして、缶バッジや名札づくりの体験もできます。

なお、猫駅長体験については「猫の日フェスタ2026」開催当日に加え、2月14日(土)、15日(日)も実施されます。

- ・チケット販売期間 令和8年1月22日～2月12日(木)
- ・販売箇所 JRE MALLチケット
- ・販売金額 1組当たり1万円(1組は最大4人、お連れの猫2匹まで)
- ・販売数 令和8年2月14日(土)・2月15日(日)実施・・・各3組分
令和8年2月22日(日)実施・・・2組分

(5) その他

各種ステージ企画、「キマにゃん」や「かもしー(※)」の缶バッジ作成体験(無料)、及び移住定住相談会等のイベントも予定しています。また、会場内に子どもが安心して楽しめるキッズスペースを設けます。

※「かもしー」は、JR東日本高崎支社前橋統括センターの公式キャラクターです

5 主 催 猫の日フェスタ2026実行委員会

6 後 援 渋川市

7 記者会見出席者

猫の日フェスタ2026実行委員会

- 委員長 荒井 良明(あらい よしあき)さん(NPO法人マチイロ)
副委員長 兵藤 俊吾(ひょうどう しゅんご)さん(Aiプロジェクト)
栗原 洋子(くりはら ようこ)さん(Aiプロジェクト)
茂木 真実(もき まみ)さん(Aiプロジェクト)
小濱 和也(こはま かずや)さん(Aiプロジェクト)

参考

1 猫の日フェスタ2026実行委員会について

「NPO法人マチイロ」、「JR東日本高崎支社 Aiプロジェクト」及び「澁川市社会福祉協議会」を中心として構成され、令和7年11月に結成された組織です。今回のイベント開催や猫にちなんだ取り組みを実施することで、敷島エリアの認知度向上及び移住・定住促進を目指しています。今回のイベント以降も、猫をテーマに敷島エリアを盛り上げていきます。

2 「NPO法人マチイロ」について

敷島駅周辺を中心に、地域の活性化や移住・定住促進、コミュニティカフェ・子ども食堂などの活動をとおして、「市民が暮らしやすく、外から来たいと思える魅力あるまちづくり」を推進する団体です。

3 「JR東日本高崎支社 Aiプロジェクト」について

吾妻線沿線地域の活性化を目的として、令和4年2月に発足した、組織横断プロジェクトチームです。令和6年4月からは上越線もエリアに加えてパワーアップしています。JR東日本高崎支社の現業機関で勤務する若手社員を中心にメンバーを構成し、毎月4日程活動を行っています。

プロジェクト名の「Ai」に込められた意味は次のとおりです。

- ・ A→吾妻線(Agatsuma Line)、活性化(Activation)
- ・ i→私(メンバー・お客さま・地域の皆さま)、愛
- ・ Ai→出会い・ふれあい・吾妻愛

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏 (内線4899)

担当：産業政策課 (電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊 (内線4890)

商工・産業振興係長 保科 陽介 (内線4895)

©いけねこむすめ道草日記 徳間書店

参加無料!

in敷島

猫を満喫



猫村と呼ばれた地で猫をテーマにイベントを開催!

猫の仮装で遊びに来てね



猫の日フェスタ2026

2026年2月22日(日)

MORE INFO



猫マルシェ

猫駅長体験

愛猫写真展

10時~15時

シールラリー

缶バッジ作成

猫パン販売

JR敷島駅前歩行者天国

*イラストはイメージです

主催：猫の日フェスタ2026実行委員会、
問い合わせ先：090-4207-6519 (事務局)

後援：渋川市

資料3

赤城地区へデマンドバスの運行エリアを拡大し 一部路線バスのリアルタイム位置情報の提供を開始しました

渋川市は、赤城地区における買い物や通院などの利便性向上と運転手不足対策として、路線バスの一部を見直した上で、赤城地区へデマンドバスの運行エリアを拡大しました。

また、路線バスの利用者の利便性の向上を図るため、一部の路線バスにおけるリアルタイム位置情報の提供を開始しました。

1 概要

渋川市の地域公共交通は、路線バス利用者の減少とバスの運転手不足が課題となっています。渋川市は、これらの課題への対策として、令和3年2月から北橋地区で、令和4年12月から小野上・子持地区で、予約型（デマンド）バスの運行を行っています。デマンドバスは、路線バスよりも多くの乗降場所の設置が可能で、利用者の希望する時間に運行することから、利用者の利便性が向上するとともに、運転手の働き方改革につながります。

この度、交通不便地域が存在していた赤城地区における買い物や通院などの利便性向上と、さらなる運転手不足対策として、小野上・子持地区及び赤城地区で運行を委託している路線バスの一部を見直した上で、赤城地区へデマンドバスの運行エリアを拡大しました。

また、路線バスの利用者の利便性向上を図るため、一部の路線を除き、路線バスの位置情報の提供を開始しました。

2 路線バスの見直し内容

関越交通(株)が運行している路線バスの一部を廃止及び減便しました。

- (1) 令和8年1月31日に廃止した路線
「渋川駅～深山線」及び「渋川駅～小野上温泉線」
- (2) 令和8年2月2日に減便した路線
「渋川駅～桜の木線」の上野入口発午前9時の便

3 赤城地区へのデマンドバス運行エリア拡大

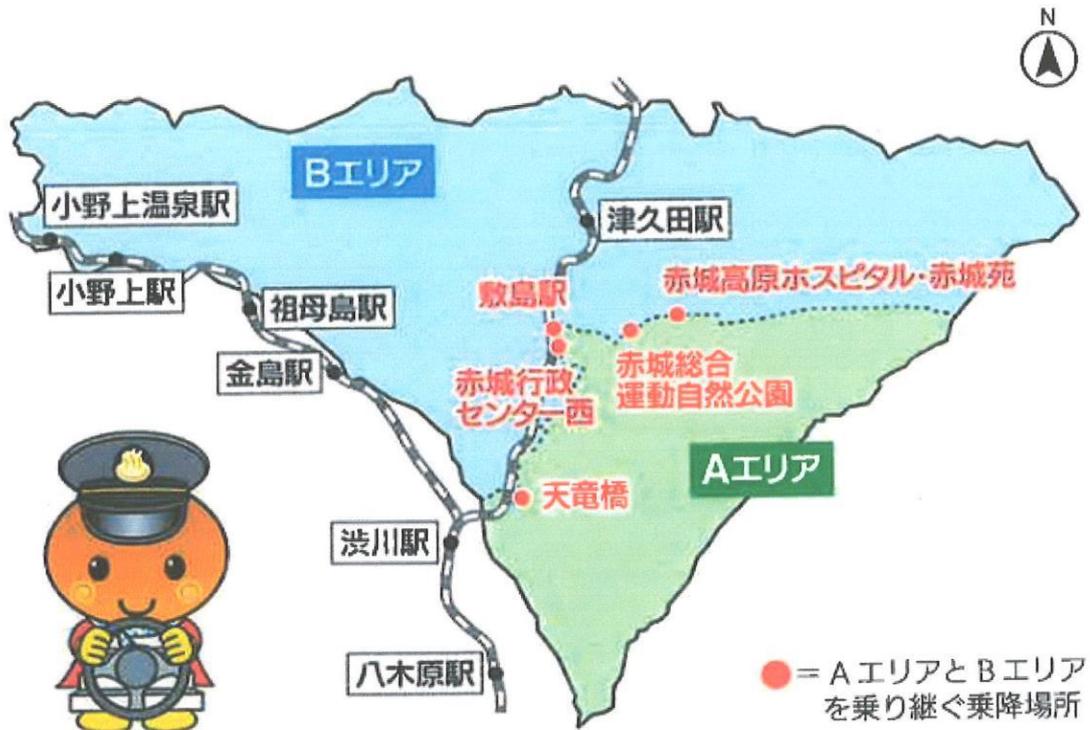
隣接する北橋地区及び小野上・子持地区で既に運行しているデマンドバスを、赤城地区へエリアを拡大して運行しました。

- (1) 運行開始日 令和8年2月2日
- (2) 運行エリア拡大地域

運行エリア名	Aエリア	Bエリア
拡大地域	赤城地区南東部	赤城地区北西部
拡大方法	北橋地区予約型（デマンド）バス『北橋メグール』のエリアを拡大し運行	小野上・子持地区予約型（デマンド）バスのエリアを拡大し運行
対象大字	三原田、上三原田、溝呂木、持柏木、栄、見立、滝沢、勝保沢、北上野、敷島の一部、北赤城山の一部、南赤城山	樽、宮田、敷島の一部、津久田、長井小川田、深山、北赤城山の一部、棚下
追加乗降場所数※	56カ所	48カ所

※追加乗降場所数は、令和8年2月2日時点の数

(3) 運行エリア図



4 デマンドバスの拡充

デマンドバスの赤城地区へのエリア拡大に伴い、運行時間及び運賃等を見直ししました。見直し後の運行内容は次のとおりです。

【渋川市デマンドバス運行内容】

運行エリア名	Aエリア	Bエリア
運行エリア	北橋地区全域、赤城地区南東部	小野上地区全域、子持地区全域、赤城地区北西部
運行日	月～土曜日 ※日曜日、祝日は運休	
運行時間	午前8時～午後5時	午前6時30分～午後7時30分
運賃	通常運賃	高校生以上300円 中学生以下150円
	乗継運賃	高校生以上200円 中学生以下50円 ※乗継運賃は、エリアをまたぐためにデマンドバス同士を乗り継いだ場合、乗り継ぎ後のバスに適用されます
予約電話番号	0120-225-280	0120-700-040 ※デマンドバス同士を乗り継いで利用する場合は、最初に乗るデマンドバスの予約電話の際に、乗り継ぎ後のバスの予約が可能です
予約受付時間	午前7時30分～午後4時30分	当日分：午前8時～午後3時 翌日分：午前8時～午後6時 ※当日の乗車と翌日の乗車が予約できます
運行事業者	日本中央交通(株)	関越交通(株)

※予約は、電話による予約のほか、GunMaaSからの予約が可能です

5 路線バスリアルタイム位置情報の提供開始

渋川市内路線バスの利用者の利便性向上を図るため、市内の一部路線にバスロケーションシステム（※）を導入し、路線バスのリアルタイムな位置情報の提供を開始します。

なお、今回対象外となっている路線については、準備が整い次第順次提供を開始する予定です。

※バスロケーションシステムとは

バスロケーションシステム（バスロケ）は、交通状況の影響で遅延が発生しやすい路線バスのリアルタイムな位置情報を提供するものです。

(1) 対象路線

関越交通(株)及び(株)群馬バスが渋川市内を運行する全17路線

- ①渋川温泉～りんご団地線（関越交通(株)）
- ②渋川駅～青葉台団地經由りんご団地線（関越交通(株)）
- ③渋川駅～神田原・祖母島線（関越交通(株)）
- ④伊香保タウンバス3号（関越交通(株)）
- ⑤伊香保タウンバス4号（(株)群馬バス）
- ⑥水沢シャトルバス（(株)群馬バス）
- ⑦渋川駅～桜の木線（関越交通(株)）
- ⑧渋川駅～渋川医療センター線（関越交通(株)）
- ⑨渋川駅～勝保沢線（関越交通(株)）
- ⑩渋川駅～南柏木線（関越交通(株)）
- ⑪渋川駅～箕郷線（関越交通(株)）
- ⑫伊香保～榛名湖線（関越交通(株)）
- ⑬渋川駅～伊香保温泉線（関越交通(株)）
- ⑭渋川駅～水沢經由伊香保線（(株)群馬バス）
- ⑮渋川駅～前橋駅線（関越交通(株)）
- ⑯渋川駅～高崎駅線（関越交通(株)）
- ⑰伊香保～高崎駅線（(株)群馬バス）

(2) 対象外路線

日本中央交通(株)が運行する全4路線

- ①渋川温泉～スカイランドパーク線
- ②伊香保タウンバス1号
- ③伊香保タウンバス2号
- ④北橋循環線

(3) 提供開始日 令和8年2月2日

(4) 利用方法

バス位置情報の提供は、各事業者ごとに提供しています。

利用する路線の事業者を確認のうえ、各事業者ごとの提供サイトから利用してください。

また、一部路線は、GunMaaSのバス位置情報からもご利用いただけます。

- ・関越交通(株)＝<https://kanetsu.nolbe.net/buslocation/>



◀関越交通(株)用二次元コード

- ・ (株)群馬バス = <https://gunbus.nolbe.net/buslocation/>



◀ (株)群馬バス用二次元コード

参考

バスロケーションシステムの画面イメージ



■ 問い合わせ先

建設交通部 部長 木村 博之 (内線4700)
 担当：交通政策課 (電話0279-22-2264)
 課長 林 明美 (内線4781)
 新公共交通係長 樺澤 仁美 (内線4797)

資料4

渋川市デマンドバスの名称が「しぶのり」に決まりました

渋川市の予約型（デマンド）バスに親しみと愛着を持ち、多くの人に利用してもらえるように、渋川市のデマンドバスの総称として使用する新たな名称を募集し、最優秀作品が「しぶのり」に決まりました。
今後は、デマンドバス「しぶのり」として使用していきます。

1 概要

渋川市は、令和8年2月からデマンドバス（※）の運行エリアを赤城地区へ拡大することに伴い、多くの人にデマンドバスへの親しみと愛着を持ち、利用してもらえるように、渋川市のデマンドバスの総称として使用する新たな名称を広く募集しました。

全国から計638件の応募があり、審査の結果、最優秀作品が「しぶのり」に決まりました。今後は、「しぶのり」を渋川市のデマンドバスの名称として使用していきます。

また、デマンドバスの名称統一に伴い、今後は、運行区域ごとにエリア名で区分することとします。

※デマンドバスとは

デマンドバスは、決められた発着時間や経路で運行する路線バスとは異なり、電話やスマートフォンから利用したい日時や乗降場所を予約すると、人工知能（AI）を備えた予約配車システムにより、設定された乗降場所間を最適な経路で運行する形の乗合バスです。

2 募集概要

- (1) 募集期間 令和7年11月17日～12月19日
- (2) 応募資格 どなたでも（応募者が18歳未満の場合、保護者の同意が必要）

3 応募総数 638件

4 審査方法

- (1) 一次審査
交通政策課において、募集要項の応募条件等を満たす作品であるか確認し、満たした作品を審査基準表に基づいて採点を行い、上位5作品を選出。
- (2) 二次審査
渋川市地域公共交通会議委員により、審査基準表に基づいて採点を行い、総合点の得点の一番高いものを最優秀作品として決定。

5 最優秀作品

- (1) 名称 「しぶのり」
- (2) 応募者 池田雅春さん（大阪府茨木市在住）
- (3) 応募名称に込められた思い

「しぶのり」は、渋川市全体の“日常の足”として親しみやすく使われ、暮らしに自然と溶け込む存在になってほしいという願いを込めています。

名称の由来は「渋川で乗る」「渋川の乗りもの」という二つの意味を重ねており、市民の日常生活だけでなく、市外から訪れる観光客にも分かりやすい言葉として設計しました。ひらがなの柔らかい響きは、老若男女どの世代にも受け入れられやすく、公共交通として長く愛用される総称を日指しています。

デマンド型バスは、予約すれば必要な場所に来てくれる“寄り添う交通”という新しい価値を持っています。その特徴をあえて複雑な表現にせず、「のる」という最もシンプルな行動に落とし込むことで、使う人にとってのハードルを下げ、日常に根付く安心感を表現しました。また、「しぶのり」は言いやすく覚えやすいため、地域の広報や案内表示、アプリ名やマップ上の記載にも使いやすい名称です。

この名前が、市民が気軽に利用できる空気をつくり、渋川の移動をもっと快適で自由なものに変えていく“新しい合言葉”になればと思います。

6 賞品 図書カード (5,000円)

7 デマンドバス運行エリア名

運行エリア名	Aエリア	Bエリア
運行エリア	北橘地区全域、赤城地区南東部	小野上地区全域、子持地区全域、赤城地区北西部
旧名称	北橘地区予約型（デマンド）バス『北橘メグール』	小野上・子持地区予約型（デマンド）バス

参考

1 応募者の都道府県別内訳

北海道	12	富山県	1	島根県	2
青森県	0	石川県	1	岡山県	3
岩手県	2	福井県	8	広島県	22
宮城県	14	山梨県	7	山口県	3
秋田県	4	長野県	9	徳島県	2
山形県	4	岐阜県	3	香川県	1
福島県	4	静岡県	17	愛媛県	3
茨城県	15	愛知県	18	高知県	1
栃木県	4	三重県	3	福岡県	23
群馬県	94	滋賀県	8	佐賀県	0
うち渋川市	68	京都府	11	長崎県	4
埼玉県	23	大阪府	66	熊本県	3
千葉県	16	兵庫県	11	大分県	0
東京都	62	奈良県	4	宮崎県	2
神奈川県	119	和歌山県	0	鹿児島県	21
新潟県	5	鳥取県	2	沖縄県	1
合計					638

■問い合わせ先

建設交通部 部長 木村 博之 (内線4700)

担当：交通政策課 (電話0279-22-2264)

課長 林 明美 (内線4781)

新公共交通係長 樺澤 仁美 (内線4797)

資料5

ジェンダー平等をテーマに若者世代と大人世代のクロストーク 「しぶかわ未来共創ジェンダーセッション」を開催します

3月8日の「国際女性デー」に合わせて、渋川市のジェンダー平等や、若者・女性が活躍しやすいまちづくりをさらに進めるため、若者世代と大人世代によるクロストークと世代間交流を図るワークショップ「しぶかわ未来共創ジェンダーセッション」を開催します。

1 概要

渋川市は、人口減少や少子高齢化といった社会課題を市民と共有し、地域資源を生かしながら共に未来を創る「しぶかわ未来共創セッション」を実施してきました。

これまでの地域別セッションやユースセッションに加え、女性の健康週間及び国際女性デーに合わせて、ジェンダー平等や女性活躍の促進を主題とする特別企画を開催します。

今回は、若者世代（30歳未満）と大人世代（30歳以上）の二つの世代別に参加者を募り、クロストークを通じて、ジェンダーを取り巻く意識や価値観の違いに関する気付きを得ながらディスカッションを行います。

これにより、今後の渋川市が、若者や女性をはじめとする多様な主体が活躍しやすいまちとなるために必要な取り組みについて、参加者が主体的に考える機会を創出し、市政に多様な声を反映する仕組みづくりを進めます。

2 日 時 令和8年3月8日(日) 午前10時～正午
※国際女性デー(3月8日)、女性の健康週間(3月1日～8日)

3 会 場 渋川市子育て支援総合センター 多目的ホール
(渋川市渋川1338-4)

4 内 容

職場や家庭、社会におけるジェンダー平等をテーマに、同世代及び他世代間での対話を通じ、本市のまちづくりに関する意見交換を行います。

5 対 象 者 渋川市内に在住・在学・在勤で、次の①または②に該当する人
①30歳未満の若者世代、②30歳以上の大人世代

6 定 員 ①15人、②15人 ※合計30人(申込制・先着順)

7 参 加 料 無料

8 申込方法

(1) 応募フォーム (<https://logoform.jp/form/6c9p/1376024>) から
申込み

応募フォームの2次元コード▶



(2) 氏名、年齢、市内在住・在学・在勤の別、電話番号を、電話(0279-25-8419)
またはメール(mirai@city.shibukawa.gunma.jp)で政策戦略課へ

- 9 申込開始日 令和8年2月9日(月)
※電話での受け付けは、土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分
～午後5時15分

10 その他

- (1) 参加者からの意見や提案については、渋川市ホームページ等に掲載の上、市政への反映を検討します。
- (2) 当日は、飲み物と簡単なお茶菓子を準備し、和やかな雰囲気を演出することで、参加者の緊張を和らげ、議論の活発化を図ります。
- (3) 「しぶかわ未来共創セッション」は、令和6年度からこれまで、計9回開催し、のべ100人以上の参加がありました。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史 (内線2410)

担当：政策戦略課 (電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史 (内線2420)

未来戦略係長 齋藤 大輔 (内線2423)

しぶかわ未来共創ジェンダーセッション ジェンダー平等をテーマにした 若者世代と大人世代のクロストーク



日時 **2026年**
3/8 (日)
10:00~12:00

3/8の「国際女性デー」に合わせて、本市のジェンダー平等や、若者や女性が活躍しやすいまちづくりをさらに進めるため、若者世代と大人世代によるクロストークと、世代間交流を図るワークショップを開催します。
当日は飲み物と、ちょっぴりお茶菓子を準備して、和やかに、活発な意見交換を目指します。

場所 **渋谷川市子育て支援総合センター 多目的ホール** ↓
(渋谷川市渋谷川1338-4)



対象者

- 市内在住・在学・在勤で、
① **30歳未満**の若者世代(定員**15名**)
または
② **30歳以上**の大人世代(定員**15名**)
※計30名、いずれも先着順、参加無料
■申込開始日 2/9(月)

内容

ジェンダー平等に関する様々なデータや資料を意見交換のきっかけにしながら、職場や家庭、社会におけるジェンダー平等について、**同世代間や他世代間での対話と交流**を通じ、本市のまちづくりに関する意見交換を行います。

申し込み方法

- 次のいずれかの方法でお申し込みください。
① 電話(政策戦略課直通、TEL0279-25-8419)
② メール(mirai@city.shibukawa.gunma.jp)で、「氏名」、「年齢」、「市内在住・在学・在勤」のいずれか、「電話番号」をご記載ください。
③ 市ホームページの専用応募フォーム
※右の二次元コードからご応募ください。
■託児、車椅子、移動の介助、手話通訳等をご希望の方は、お気軽にご相談ください。



資料6

しぶかわ推し第1弾（料理・菓子・加工食品）で新たに3品が認定されました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾（料理・菓子・加工食品）を募集しています。
 この度、SNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、新たに3品が「しぶかわ推し」として認定されました。
 今回の認定を含めて、33品が「しぶかわ推し」として認定されています。

1 概要

「しぶかわ推し」は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、新たな「市の宝」、「市民の誇り」として醸成していく認定制度です。

現在、第1弾として（料理・菓子・加工食品）を募集しており、新たに3品がSNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、「しぶかわ推し」として認定されました。

今後、認定された「しぶかわ推し」を、市公式Instagramへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、市の魅力向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 新たな「しぶかわ推し」（令和8年1月29日認定）

<p>カツ丼 (龍王・子持)</p> 	<p>とり中華風定食 (たか幸食堂・渋川)</p> 
<p>小鉢伍膳 (コミュニティレストランデリシア・子持)</p> 	 <p>▲認定マーク</p>

参考

1 しぶかわ推し（第1弾）の候補・認定数（令和8年2月9日現在） 応募43品（うち認定33品、候補9品、候補取消1品）

【これまでの認定品】

- ①ホルモン丼（(有)マルフクストアー）
- ②台湾まぜそば（earth cafe）
- ③伊香保プリン（プリン専門店クレヨン伊香保ファクトリー）
- ④ソースカツ丼弁当（ニコニコ亭）
- ⑤伊香保プレミアム（プリン専門店クレヨン伊香保ファクトリー）
- ⑥鮎セット（湯元茶屋）
- ⑦今川焼・うす皮極盛あんこ（かんたろう渋川）
- ⑧今川焼・お好み焼き風（かんたろう渋川）
- ⑨Mo u Mo u焼き（抹茶生地カスタード）（伊香保グリーン牧場）
- ⑩ワンプレート赤城牛ハンバーグ（Cafe&DiningBar Vingtie）
- ⑪ぷるりん（ぷるりんカフェ）
- ⑫赤城田舎まんじゅう（荒井商店）
- ⑬こんにやくから揚げ（グルメ亭）
- ⑭カボチャのクリームソースオムライス（Lita blanc）
- ⑮とんかつ定食Bランチ（渋川食堂）
- ⑯たつま定食（お食事処辰麿）
- ⑰ピーチメルバ（レストランるるど）
- ⑱プレミアムビーフシチュー（レストランるるど）
- ⑲イカ餃子（らーめんはんぐりー）
- ⑳グリーンカレー（レモングラス）
- ㉑鮎塩焼き（落合築）
- ㉒あまから団子（だんごの美好渋川店）
- ㉓アップルパイ（萩原りんご園）
- ㉔大盛ラーメン（伊勢屋本店）
- ㉕酒饅頭（中村まんじゅう店）
- ㉖ヤムウンセン（レモングラス）
- ㉗カルビスープ（うまい焼肉あおぞら渋川西店/渋川インター店）
- ㉘もつ煮定食（永井食堂）
- ㉙渋川ハイボール（マーキームーン）
- ㉚五目やきめし（渋川食堂）

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



2 これぞ！しぶかわ推し

「しぶかわ推し」の認定品を紹介するショート動画を、渋川市公式チャンネル（YouTube）で配信しています。

※渋川市公式チャンネル（YouTube）はこちらから▶



■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）